

平成 29 年度文化創造事業（案）について

○文化創造都市高岡推進事業

ビジョンに示されたキーワード〈知る、創る、伝える、つなげる〉に基づき、文化創造都市高岡の推進に繋がる取り組みを行う。また、関係団体と連携しながら、アート&クラフトシティを表現したイベントを実施し、高岡固有の伝統文化であるものづくり（Craft）を広く周知するとともに、そこへ多様な文化（Art）のもつ創造性をプラスし、新たな価値を創出する。

（☆）は国際北陸工芸サミット（仮称）の関連事業として実施する。

高岡を『知る』ための取り組み

1 伝統工芸と食などをからめたイベント等の開催（☆）

伝統工芸と高岡の食とのコラボを形として市民に見せる機会を提供することで、伝統工芸品を日常生活の中に取り入れることを提案するなど、複合イベントを実施し、文化に気軽に触れ親しむことのできる機会の充実を図る。

高岡を『創る』ための取り組み

2 アーティスト・イン・レジデンス（☆）

各種の芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながらの作品制作を行い、新たな文化と価値の創出に繋げる。滞在中に、地元の作家等との交流や、市民向けのワークショップ等を実施する。ものづくりをするクリエイターやアーティストを増やしていくきっかけや環境の整備に繋げる。

高岡を『伝える』ための取り組み

3 文化創造都市高岡テレビ番組作成事業

文化創造都市高岡の実現に向け、文化を活かしたまちづくりに取り組んでいる方々（大学、活動団体、アーティスト等）を紹介する番組を制作し、広く周知する。

※これまで紹介した人はものづくり関連の方が多かったため、H29年度は芸術文化系の人を紹介する。

4 文化創造都市高岡ウェブサイトの充実

平成 27 年度末に開設したウェブサイト「文化創造都市高岡」の内容を発展拡充する。

高岡を『つなげる』ための取り組み

5 文化創造都市高岡市民会議の開催

広く市民が集い、交流することができる創造の場のありかたをテーマとした、市民会議を開催し、文化創造を軸とした創造都市づくりについて理解を深める。